



# 五中だより

貝塚市立第五中学校

校訓《勤勉・自律・敬愛》

令和2年10月15日 第7号

## 校長室から ～ 年度の後半を迎え・・・～

今日は中間テストの最終日です。生徒の皆さんは、少しほっとする日でしょうか。

さて、9月の終わりには体育大会も無事に終わることができました。保護者の皆様にはあたたかい応援と、感染予防対策へのご協力ありがとうございました。例年とは違った競技もあり、伝統のソーランもしっかり3年生が後輩に伝え、全校一緒に取り組むことができました。



10月に入り、学校も後半の折り返し地点になりました。最近では、外部から講師の方に来ていただく授業も行い、いろいろな方に学校に来ていただく機会が増えました。もちろん感染予防対策は行いながらですが、今後も油断することなく、学校の取り組みを進めていきたいと思っています。

今年度初めての授業参観も11月10日（火）に実施することにしました。1～6時間目まで全授業、どの時間も都合のつくときに、子どもたちの様子をご覧ください。同じ日にPTA給食試食会と進路説明会も開催します。（お知らせは配布済み）

テストが終わると、文化発表会に向けての取り組みも本格的に進めていきます。今年は、体育館での密を避けるため、生徒のみで開催します。発表する劇自体も、いつも通りとは違う演出が必要となってきます。劇中に生徒がひしめき合う舞台裏も、例年の場所だけでは狭いので、舞台の前のスペースも使いながら、出演のたびに舞台の消毒や会場の換気を行います。練習の時も人数を分散して準備するなど、様々な対策をしながらクラスでの劇づくりもできるようにと進めています。

保護者の皆様には、当日にはご覧いただけないので、劇を撮影したビデオを見ていただく機会を後日に設けたいと思っています。（詳しくは後日連絡させていただきます。）

10月も後半になると、3年生の進路関係の行事も増えてきます。そろそろ、具体的に来年春からの進路先を絞って考えていく時期です。いろいろと疑問や心配なども出てくるかと思います。懇談会や説明会もありますが、質問や相談は、ご遠慮なくいつでも学校までお問い合わせください。

## ～ 生徒指導から ～

体育大会・中間テストお疲れさまでした。今学期は夏休みが短く、8月17日からスタートしていることもあり、なが～く感じてしまいますね。コロナはようやく落ち着いてきたでしょうか。でも油断はできませんね。

さて、今日は卓球日本代表の**水谷隼選手**のTwitterのコメントを紹介します。

「どうやったら卓球強くなりますか？ この技術はどうやったら上手くなりますか？〇〇はどうやったらできるようになりますか？」って人生で一番質問されている俺の嫌いなワードですから答えます。  
「1万時間練習してから質問しに来てください」  
近道なんてない。

先生はこの言葉がとても刺さりました。そうです、近道はないんです。今日やって明日すぐ上手くなるなら誰もがプロ選手になっています。歯をくいしばり、辛く厳しい時は誰にでも訪れます。大丈夫です。乗り越えられます。それが遠回りだと思ったとしても確実にゴールに近づいています。積み重ねることが大切です。一緒に乗り越えていきましょう。



## ～ 生徒会から ～

10月7・8・9日の3日間、二色小学校の生徒と一緒に赤い羽根募金活動を行いました。中学校では、人権ボランティア委員・HR議員と生徒会執行部で協力し、活動に参加しました。

また、執行部では文化発表会に向けてプログラムを書いたり、物品購入担当を決めて取り組み準備を始めています。コロナの影響で制限のある文化発表会になりますが、思い出に残るものを学級で協力して作りたい!! その為に私たち執行部も劇に必要な物品を準備して販売します。

みんなで五中の文化発表会を素晴らしいものにしましょう。